

公民館だより Toyosato

豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報
5 月号
平成29年5月1日発行

平沼沼学 賑わい絶頂



沼を囲うように咲く桜木の列が
すばらしい景観をつくる 4/17



平沼沼学習館前庭で披露され
た股旅舞踊の舞台 4/16



ドーナツ販売も大好評
午後二時には完売
4/16

とよさと桜花爛漫 春満開 お花見散歩

4月15日から平沼沼桜まつりが開催されました。16日の朝までは二分咲きでしたが、ポカポカ陽気に10時過ぎには一気に花開き、17日には満開となりました。

桜満開の中、豊里の様子をウォッチングしてみました。



桜並木の稲荷神社参道
左側手前の椿が際立つ 4/17



大橋付近の川前堤防、菜の花と
のコントラストが美しい 4/17



大橋付近の上町堤防 4/18

撮影には、守屋博さん(新町)のご協力をいただきました。数字は撮影の日付です。



花の公園に咲く桜 [左] 4/18 と 豊里小中学校の桜 4/17



通称「沼崎土手」(加々巻) [写真上] と 桜公園 (山根) 4/17



頭のトレーニング楽しむ 囲碁将棋サークル

4月16日、公民館和室において、新年度第1回の囲碁・将棋サークルの集いを開催しました。

今回は、諸行事が重なり、5名の参加者にとどまりましたが、対局に会話にと大いに盛り上がりました。



サークルの皆さんは、「対局はもちろん、会話が何より楽しいので、もっと仲間が増えればいい。」と話しています。

サークルでは、引き続き参加者を募集しています。ご希望の方は、公民館にご一報下さい。

また、『囲碁入門講座』を開いて欲しいとのご要望に応え、後日詳しい内容をお知らせします。

どうぞお楽しみに。

今年度の地域づくり事業 多彩で楽しいイベントがいっぱい 積極的なご参加 お願いします

おなじみの
人気イベントです。

次回 6月23日開催
それ以降は偶数月

事前に申し込んで下さい

歌声喫茶



ミュージックケア



新しいイベントです。
音楽体操や演奏、
みんなで合唱します。

5月以降の奇数月

各地区へ出向きます
事前に申し込んで下さい

昨年大好評の手づ
くりイベントです。

盆踊り、出店、軽トラ
市、音楽ライブなど、
楽しい催しがいっぱい。

8月15日(火)

是非ご参加下さい

コミュニティ夏祭り



ひよこバイクレース



幼児を対象とした
楽しいイベントです。

ペダルなし専用二輪車
を使って、子どもたち
が楽しく競います。

開催時期未定
詳細は後日お知らせ

平成29年度で計画の主な地域づくり事業をご紹介します。
好評の歌声喫茶は、6月23日に開催。それ以降は偶数月に実施します。新事業のミュージック・ケアは、5月から奇数月に各地区への出前形式で予定しています。

また、8月15日にはコミュニティ夏祭りを開催。盆踊り、出店や軽トラ市、ヤング待望のレゲエやラップの演奏会など、多彩で楽しいイベントがいっぱいです。

9月3日には豊里地区市民大運動会を予定し、11月23日にはユニークな講師を招いて文化講演会を行います。

そのほか町内ウォーキングツアーや幼児向けのすてきなイベントなど、楽しいアイデアがいっぱいです。

実施の際には、詳しいご案内を差し上げます。どうぞ積極的にご参加下さい。今後ともご協力をお願いします。

豊里地区市民大運動会

コミュニティ推進協議会の
一大イベントです。

9月3日(日)

全員参加で盛り上げましょう



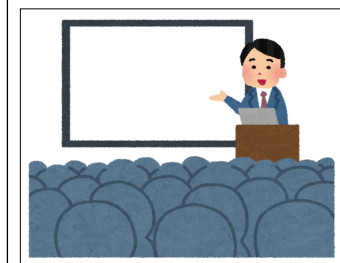
軽トラ市、フリーマーケット

出店者募集

軽トラ市とフリーマーケットの出
店者を募集します。ご希望の方は、
お申し込みのうえ、ご準備お願い
します。



文化講演会



例年実施している
イベントです。

今年は伝統芸能関係の
ユニーク講師を依頼。
どんな話しがとび出す
か。実演も楽しみ。

11月23日(日)

編集後記

日を追うごとに、青葉・若葉の緑が一層鮮やかさを増しています。暑からず寒からずのすばらしい気候で、一年中で最も過ごしやすい時期といえるでしょう。

すでにゴールデンウィークに入り、絶好の行楽シーズン到来です。

この機会に、心身共にリ

フレッシュして英気を養い、次の活動に備えることは結構なのですが、お出かけの際には、お互い交通事故等には気をつけたいものです。

さて、公民館事業や地域づくり事業もいよいよ本格的に始動しました。今月号は、平沼沼を中心とした桜の開花状況を掲載しました。

これからもご愛読いただければ幸いです。(佐々木)

『男の料理教室』参加者募集

男の料理教室は、6月、8月、10月の3回を予定しています。メニューも多彩、レパートリーを増やして奥さんに褒められること請け合いです。是非ご参加下さい。

5月の公民館行事

月 日	行 事 内 容	場 所
5月14日(日)	囲碁・将棋サークル (10:00～)	公民館和室
5月15日(月)	女性セミナー移動研修	岩手県一関市
5月18日(木)	いけばな教室	平沼沼学習館
5月27日(土)	パンづくり教室	多目的研修センター
5月28日(日)	下町カフェサロン(石巻交流)	下町集落センター

みちのく湖畔公園 陽春さわやか移動研修 満開の桜と彩豊かな花壇を堪能 ～シニアいきいきセミナー開講～



4月17日、新年度第1回目のシニアいきいきセミナーを実施しました。

今回は、開講式を兼ね、柴田郡川崎町の『みちのく杜の湖畔公園』や『青根洋館』への移動研修です。



花壇が美しい敷地 7,000㎡の彩の広場

当日は行楽日和の天候に恵まれ、31名の皆さんがバス2台に分乗し、元気に出発。10時過ぎには湖畔公園に到着しました。

広大な公園内周辺は、今まさに桜が満開で、7,000㎡の彩のひろばの大花壇には、色とりどりのチューリップやパンジー、ビオラが咲きほこり、心地よい空気を浴びながら豪華な桜と色鮮やかな草花を堪能し、散策を楽しみました。



また、公園内には4カ所の噴水で、爽やかさを演出したり、クリスマスローズの群生が皆さんの目を楽しませました。

この公園では、様々な花を季節の変わり目に植え替え、四季折々の姿を見せるということで、年を通じて楽しめそうです。

湖畔公園をあとにし、『寒ざらしそば』を賞味しました。このそばは、冬期間そばの実を冷たい溪流に



しゃれたたたずまいを見せる青根洋館(左)と2階の古賀政男記念館

浸し、あくを抜き甘みを引き出すという伝統的な製法で、皆さんそろっておいしかったとなかなかの評判でした。

研修の最後は『青根洋館』の見学です。この建物は、明治時代の宣教師宅で、昭和34年に仙台市から移築されました。2階は「古賀政男記念館」になっており、『影を慕いて』の発祥の地と聞いて、大作曲家が身近に感じられました。



とよさとの 人間国宝 世界遺産

豊里が誇る素晴らしい人物や場所を発掘し、顕彰する、その名も大きく『豊里の人間国宝と世界遺産』。

今回、人間国宝には、青少年の健全育成のために、半世紀以上にわたって献身的に活躍し、現在も活動中の上町の鈴木道子さん。

世界遺産には、県内でも豊里名物として有名な『かいてん焼き』の登場です。

あなたの周りの凄い人や珍しい行事・文化、ここぞと思う場所を推薦して下さい。取材に伺います。



とよさとの 人間国宝 鈴木 道子さん(上町)

鈴木道子さんは昭和8年6月25日生まれ。東京生まれの東京育ちで、「父が陸軍省に勤務していた関係で、幼少の頃から軍歌の中で育ってきたの。」と笑顔で語ります。

鈴木さんが青少年教育の重要性を痛感したのは、そんな環境の中で育ってきたからで、昭和36年、東北電力社員のご主人とともに栗原市若柳に赴任。そこでは設立間もない子供会の育成事業に指導者として関わり、昭和46年豊里に転勤。上町地区の要請で、ここでも子供会育成の指導者に。同49年に設立された豊里町子ども会育成会連合会の事務局長に就任以来、半世紀以上も献身的に携わってこられ、勇退後の現在も顧問として活躍中です。その間、全国表彰や「宮城のお母さん」にも選ばれました。

豊里名物といえば『かいてん焼き』。地元の人であれば、誰でも知っている大人気のおやつです。



かいてん焼きは、地域によって「今川焼き」や「大判焼き」と呼ばれていますが、このかいてん焼きは、小ぶりで値段が安いのが特徴です。値段は安くとも、あっさり

とよさとの 世界遺産 県内各地からの買い求め 豊里名物 かいてん焼き

とした飽きが来ない味で程よい甘さ。県内各地から買い求めに來られる人気商品です。

作っているのは「てらさわ小進堂」さん。創業は昭和30年で、味は60年前から変わらず、素朴で懐かしいと大評判です。



当初のつぶあんにカスタードやチョコを加え、メニューも増えました。

笑いの本場から出前寄席がやって来た 滑稽噺に爆笑の連続

上方落語会『田辺寄席』豊里公演開催



3月26日(日)、公民館中ホールにおいて、上方落語会『田辺寄席』を開催しました。

この催しは、豊里コミュニティ推進協議会、地域づくり委員会が主催し、お笑いの本場大阪から、桂文太師匠率いる総勢5名の一行が来町。すばらしい話芸を披露しました。

当地域ではあまり見られない上方落語とあって、開場前から長蛇の列。会場は、180人の観客で、ほぼ満員状



態となりました。開演に先立ち、協議会の三浦誠一副会長が開会の挨拶をしました。

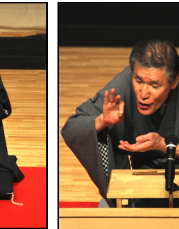
開会の挨拶をする三浦副会長



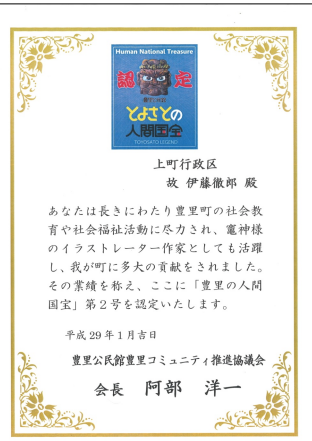
公演は二部構成で、若手の桂小きんさんの歯切れの良い語り「牛ほめ」から始まり、紅一点の露の紫さんの「眼鏡屋盗人」は、間抜けな泥棒の姿を演じて笑いを誘いました。一部の締めは、桂文太師匠の旅ネタ「軽業」で、この演目に演奏されるお囃子について、今回特別に演奏者が総登場。

寄席でもあまり見ない風景に皆さん一様に興味津々。また、巧みな話術で情景が浮かぶ文太師匠の名人芸に、満場の観客は大満足でした。

中入りのあと第二部に入り、林家染左さんの「餅屋問答」で、〇〇とはこれ如何にという禅問答の話しが滑稽な、染左さん円熟の話芸に会場は笑いの渦でした。



とよさとの 人間国宝 & 世界遺産 認定証をお届けしました



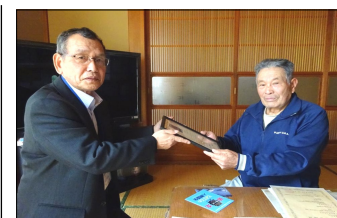
故伊藤徹郎さんへの認定証は、ご家族の方へお届けしました



地区の世話役、秋山さんご夫妻(上)とけの汁づくりのニッ屋婦人会の皆さん

とよさとの人間国宝と世界遺産は毎月お一人、1カ所(1団体)のペースで認定しています。

今回は、第2回認定の故伊藤徹郎さんとけの汁、第3回の板倉景介さんと上町法印神楽、第4回の千葉廣さんと平筒沼で、それぞれ認定書をお届けしました。



第3回認定者 板倉景介さん(上)と上町法印神楽保存会の皆さん



第4回認定者 千葉 廣さん(上)、平筒沼の遺産認定証は学習館に掲示